

食品安全委員会の2月の運営について（報告）

1. 食品安全委員会の開催

第80回 2月3日（木）

- ・食品健康影響評価の要請（添加物2品目（「ネオテーム」、「次亜塩素酸水」）及び「器具及び容器包装に係る規格基準、洗浄剤に係る規格基準の改正について」）に関する厚生労働省からの説明
- ・動物用医薬品専門調査会における審議状況について報告（ピルリマイシンについて、国民からの意見・情報の募集に着手することを決定）
- ・遺伝子組換え食品等専門調査会における審議状況について報告（「除草剤グリホサート耐性ワタMON88913系統」について、国民からの意見・情報の募集に着手することを決定）
- ・「健康食品」に係る制度の見直しについて（厚生労働省からの報告）
- ・「平成17年度食品安全モニターの募集について（案）」について検討し、募集することを決定
- ・食品の安全性の確保に関する試験研究の推進に係る関係府省相互の連携・政策調整の強化について（報告）
- ・食品安全委員会の1月の運営について（報告）

第81回 2月10日（木）

- ・食品健康影響評価（動物用医薬品3品目 「牛伝染性鼻気管炎・牛ウイルス性下痢 - 粘膜病・牛パラインフルエンザ・牛アデノウイルス感染症混合生ワクチン（日生研牛呼吸器病4種混合生ワクチン）」、「牛流行熱・イバラキ病混合不活化ワクチン（日生研BEF・IK混合不活化ワクチン、牛流行熱・イバラキ病混合不活化ワクチン“化血研”及び“京都微研”、牛流行熱・イバラキ病混合不活化ワクチン）」及び「鶏伝染性気管支炎生ワクチン（IBTM生ワクチン“化血研”）」について、意見募集の結果を踏まえて検討。同日付で食品健康影響評価の結果を農林水産大臣に通知）
- ・添加物専門調査会における審議状況について報告（「イソアミルアルコール」、「2,3,5-トリメチルピラジン」及び「アミルアルコール」について、国民からの意見・情報の募集に着手することを決定）
- ・国内における変異型クロイツフェルト・ヤコブ病（vCJD）の発生について（厚生労働省からの報告）
- ・EUによるGBR評価（地理的BSEリスク評価）について（調査報告）
- ・「食の安全ダイヤル」に寄せられた質問等について報告（1月分）

第82回 2月17日(木)

- ・食品健康影響評価の要請(農薬2品目「ペノキススラム」及び「ジコホール」)に関する厚生労働省からの説明
- ・食品健康影響評価(農薬「プロヒドロジャスモン」について、意見募集の結果を踏まえて検討。同日付で食品健康影響評価の結果を厚生労働大臣に通知)

第83回 2月24日(木)

- ・添加物専門調査会における審議状況について報告(「ナタマイシン」について、国民からの意見・情報の募集に着手することを決定)
- ・遺伝子組換え食品等専門調査会における審議状況について報告(「ラウンドアップ・レディー・アルファルファ」101系統、163系統)について、国民からの意見・情報の募集に着手することを決定)
- ・企画専門調査会における審議状況について報告(「平成17年度食品安全委員会運営計画(案)」について、国民からの意見募集に着手することを決定)
- ・食品安全モニターからの報告について(1月分)

2. 専門調査会の開催

(1) 企画専門調査会

第9回 2月18日(金)

- ・食品安全委員会が自ら食品健康影響評価を行う案件の候補の検討・選定(「加工食品中に生成されるフラン」、「食品中のクロロプロパノール類」、「ビタミン類の過剰摂取」及び「塩化ビニル等の合成樹脂を主原料とする容器包装資材(ラップ類)」の4点を候補として選定し、食品安全委員会に報告することを決定)
- ・「平成17年度食品安全委員会運営計画」について審議し、企画専門調査会案を取りまとめ、国民からの意見募集を行うことについて食品安全委員会に報告することを決定

(2) リスクコミュニケーション専門調査会

第12回 2月4日(金)

- ・「食品に関するリスクコミュニケーション - 日本における牛海綿状脳症(BSE)対策に関する意見交換会 - 」の概要について報告
- ・食品安全のリスクコミュニケーションに関する国際ワークショップの概要について報告
- ・リスクコミュニケーションに関する各省の取組について報告
- ・今後のリスクコミュニケーションの取組について検討

(3) 緊急時対応専門調査会

第9回 2月2日(水)

- ・食品安全関係府省食中毒緊急時対応マニュアル(案)について検討
- ・食品安全委員会食中毒緊急時対応マニュアル(案)について検討

(4) 添加物専門調査会

第18回 2月23日(水)

- ・「アセトアルデヒド」について検討

(5) 農薬専門調査会

第24回 2月9日(水)

- ・「アゾキシストロピン」について検討

(6) 動物用医薬品専門調査会

第23回 2月24日(木)

- ・「塩酸ジフロキサシン」の再審査について検討

(7) 器具・容器包装専門調査会

第6回 2月7日(月)

- ・「ポリ乳酸を主成分とする合成樹脂製の器具又は容器包装」について検討

(8) プリオン専門調査会

第20回 2月24日(木)

- ・我が国における牛海綿状脳症(BSE)対策の見直しに関する諮問について検討

(9) 遺伝子組換え食品等専門調査会

第22回 2月15日(火)

- ・遺伝子組換え食品等2品目(「ラウンドアップ・レディー・アルファルファ」101系統、「J163系統」及び「マルチフェクト キシラナーゼ」)について検討。

に関して、国民からの意見・情報の募集を行うことについて食品安全委員会に報告することを決定

(10) 新開発食品専門調査会

第20回 2月28日(月)

- ・特定保健用食品4品目(「ラクチールガムストロングミント、マイルドミント」、「ブレンディスタイリア低糖タイプ」、「食物せんいのおいしい水」及び「アミールS 健康野菜100」)について検討。、及びに関して、国民からの意見・情報の募集を行うことについて食品安全委員会に報告することを決定

3. 意見交換会等の開催

2月10日(木) 食品中の化学物質の安全性に関する意見交換会

- ・食品安全委員会、厚生労働省、農林水産省中国四国農政局、独立行政法人農林水産消費技術センター岡山センターの主催により、「食品に関するリスクコミュニケーション～食品中の化学物質の安全性に関する意見交換会～」を開催。農林水産省担当官より化学物質や農薬についての講演を行ったほか、消費者、生産者、委員会事務局担当官を含む行政関係者等によるパネルディスカッションや会場参加者との意見交換を実施

2月18日(金) 食品のリスクアナリシス(リスク分析)に関する意見交換会

- ・食品安全委員会、厚生労働省、農林水産省九州農政局の主催により、「食品に関するリスクコミュニケーション～食品のリスクアナリシス(リスク分析)に関する意見交換会～」を開催。農林水産省担当官による講演を行ったほか、消費者、生産者、西郷リスクコミュニケーション官を含む行政関係者等によるパネルディスカッションや会場参加者との意見交換を実施

2月23日(水) リスク分析の概念を踏まえた食品安全行政の取組や消費者等の方々と食品の安全・安心を確保するために何をすべきかについての意見交換会

- ・食品安全委員会、厚生労働省東北厚生局、農林水産省東北農政局、山形県の主催により、「食品に関するリスクコミュニケーション(リスク分析の概念を踏まえた食品安全行政の取組や消費者等の方々と食品の安全・安心を確保するために何をすべきかについての意見交換会)」を開催。小泉委員より「食品の安全・安心を確保するための取組について」のテーマで講演を行い、残留農薬等の規格基準について厚生労働省担当官より講演を行ったほか、消費者、学識経験者等によるパネルディスカッションや会場参加者との意見交換を実施